

医療安全管理室からのお知らせ “放射線科(1)”

21

放射線科では、一般X線撮影、TV透視、CT、MRI等の各種画像診断を行っており、毎日、多数の患者様が受診されています。

そこで、患者誤認事故防止のため、放射線科受付では、バーコード、または、カードリーダーによる受付を行っています。

バーコードは、外来基本スケジュール、リストバンド、ベッドネーム等に印刷されており、これらをバーコードリーダーで読ませることにより、検査内容と本人確認が可能です。

当科で使用しているバーコードリーダーは、ワイヤレス方式を採用しており、車いすやベッドで来院され窓口でバーコードが確認できない場合でも、受付周辺5m程度の範囲内であれば、読み取りが可能です。また、診察券によるカードリーダーでの確認も可能となっていますので、放射線科にて、各種画像診断等、受診の際には、必ず、外来基本スケジュール、リストバンド、ベッドネーム、診察券等のいずれかを、ご持参いただきますよう、ご協力をお願いいたします。
(副診療放射線技師長 前澤 稔)



神経内科の賀川 賢先生が異動することになりました

神経内科 賀川 賢先生のごあいさつ



昨年2月よりお世話になり一年半ですが早くも異動の知らせが届きました。入院患者さんの多くが神経難病の方でベッド上、胃瘻栄養、

約半分の方が人工呼吸器装着という状況ですが決してターミナル・ケアではなく入浴、口腔ケア、リハビリ、制約はありながらも感染症を始め様々な合併症の治療が行われ、長い方では発症から20年、多くの方が何年間も入院され意思疎通を図られているのに驚きました。看護のはたらきが大きく医者は何かあったときに出動するといった感じでしょうか。患者さんによってはけっこう何かあるのですが。長期入院という形には賛否あると思いますがどうしてもないと困る方がいるのは間違いありません。病、家族、制度、選択、人生といったテーマについて改めて考えるきっかけになりました。お世話になった皆様にこそより御礼申し上げます。



やまばとギャラリー 個長情報コーナー

「やまばとギャラリー」は動物園に変身!

7月の水族館開催中より、様々な方から「次は何になるの?」との声を頂いておりましたが、8月は動物園!! 水の次は陸?...という、安易な発想ではありません。最近、イケメンゴリラ、チンパンジーのアイちゃん?!...と、動物たちのニュースも巷を賑わせています。5病棟(重症心身障害児者病棟)は、イマドキをキャッチし、やまばとギャラリーに反映させているのです!!(←って、本当???)。

...ということで、8月は“やまばと動物園”が開園?
「これは～、何の動物?」「たぶん、〇〇だよね?」「こんな動物いた?」等、やまばと色が

がい～～っぱいの動物たちが廊下を占拠していました。そして…もちろん、今回もエコです。新聞紙、「捨てようと思っていたん

だけど、いる?」と頂いた袋が大活躍! 患者さんの手に触れると、廃材もステキな作品に変身するので、いつものことながら不思議です!! 最近「今回のギャラリーも面白かったよ」「どうやって作ったの?」「次も期待しているよ」等とさまざまな方から、感想を頂けるようになり、患者さんはもちろん、スタッフも嬉しく思っています。お声掛け頂いた皆さん、やまばとギャラリーを見て下さっている皆さん、本当にありがとうございます!!

次回は、秋の果物です。患者さんたちは、今から「秋?」「くだもの?」と熱心に考え、作品への意欲は満々です! きっと次回作も、やまばと色いっぱい作品たちが、廊下を美味しさいっぱいしてくれることでしょう。次回も是非、足をお運び頂けると嬉しく思います! 🎵

(児童指導員 丸澤 由美子)

